

松代病院検討表(たたき台)

次の「たたき台」は、各種計画等により主なものを抜き出したもの。
 下記以外に議論が必要な項目、内容等についても検討会において議論する。

資料 2

項目	たたき台	理由	主な根拠となる計画等	主な課題(要調査含む)	備考
1 診療機能等 (1)地域医療の確保・充実 役割	・地域医療病院 (公的な福祉活動・保健活動と協働できる包括的医療センター)	・十日町病院との連携による医療提供。 ・へき地診療所(松之山、室野診療所)の支援。 ・プライマリーケアを重視。 等	・公立病院改革ガイドライン(国) ・医療費適正化計画(国) 等		
病診連携	・地域連携パスの整備	・病院、診療所との役割分担、連携強化。 ・プライマリケアについて、かかりつけ医(診療所等)の役割を重視。	・第4次地域保健医療計画(県) 等	・地元医師会等との調整。	
オープンシステム	・オープン病床、機器の導入	・患者の病態に応じた円滑な病診間移動環境の確保。 ・医療資源の効果的な利用のために病床等を共同利用	・第4次地域保健医療計画(県)	・地元医師会等との調整。 ・必要性調査。	
2 施設規模等 (1)診療科	・現行どおり [現在の診療科数:5]				
(2)病床数	内科、整形外科、泌尿器科、眼科、精神科 ・55床程度(一般病床:現行どおり)	・社会福祉施設等からの患者のためのベット、看取りのためのベット等の確保必要。			・将来的には患者動向を見て再度検討。
3 へき地医療	・へき地診療所(松之山、室野診療所)の支援。	(へき地診療所設置地域)2地区	・第4次保健医療計画(県) へき地医療については、現在改定中。		
4 在宅医療	・訪問診療等の実施、支援の充実 (訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション等) (将来的には、在宅医療支援病院の可能性を検討)	在院日数短縮等による在宅医療の重視	・第10次へき地医療計画(県) ・第4次保健医療計画(県) ・医療費適正化計画(国) ・地域ケア体制整備構想(県)		

項目	たたき台	理由	主な根拠となる計画等	主な課題(要調査含む)	備考
5 救急医療	・病院群輪番制に参加(2次救急医療体制:現行どおり)。	・診療所と機能、役割分担の明確化。	・第4次保健医療計画(県) 救急医療については、現在改定中。	・地元自治体、医師会等との連携。	
6 保健との連携	・地域保健センターの併設。	・地域の健康課題を十分に把握し、計画的な保健指導を実施し、市町と保健所、最寄のへき地診療所等の連携を推進することが必要。	・健康にいがた21(県) ・健康とうかまち21(十日町市) ・特定健康診査等実施計画(十日町市)	・各種検診実施機関等との連携。	
7 福祉との連携	・社会福祉施設等との連携、支援。	・学校保健、産業保健等の充実。 ・退院後のケア体制充実のため、社会福祉施設等とのケアカンファレンス体制の構築等が必要。	・地域ケア体制整備構想(県) ・老人保健福祉計画(十日町市)	・必要性調査。 ・各種社会福祉施設等との連携。	
8 臨床研修指定病院	・協力型病院(病院群臨床研修プログラム等を実施) (研修医にとっての魅力ある研修プログラムの提供)	・管理型病院(十日町病院)に協力することにより、研修医を確保し、地域医療従事医師を育成。			
9 病院の経営形態等					
10 医療スタッフの確保	・十日町病院(へき地医療支援病院)から医師派遣 ・大学医局等から医師派遣 等				
11 地元自治体の役割分担 (想定されるもの)	・病院施設周辺部のまちづくり(地域資源の活用含む) ・公共交通機関との調整 等	・地元住民、自治体を中心となり、地域全体で医師等の医療スタッフが来くなるような地域づくりが必要。	・十日町市総合計画(十日町市)	・関係機関との調整。	
12 財政支援	・国等の補助金、地方交付税交付金 国(総務省)は、公設民営化等に係る地方財政措置の充実を検討中。		・公立病院改革ガイドライン(国)		